

令和元年度 草の根・人間の安全保障無償資金協力
「フェルトアート職業訓練施設整備計画」贈与契約への署名

令和2年3月23日、日本の草の根・人間の安全保障無償資金協力の枠組みによる「フェルトアート職業訓練施設整備計画」（贈与金額：71,559米ドル（7,871,490円）に対する贈与契約への署名が山田在アルメニア日本国大使と被供与団体である地域開発研究センターのヌネ・ガザリャン代表代理（広報及び管理責任者）との間で行われました。

本案件はロリ州スピタク市において、フェルト生地を用いて経済価値のある商品を製造する職業訓練施設を整備することで、社会的脆弱性の高い女性、若者、失業者、難民などに対して実践的なトレーニングの機会を提供し、もって地域住民の所得向上に寄与するものです。本件の実施により、同訓練施設の生計向上支援訓練に参加するスピタク市および周辺地域の住民（特に女性、若者、失業者、難民およびその児童ら）及び彼らの家族約500人が裨益する見込みです。



贈与契約に署名する山田大使と地域開発研究センターのヌネ・ガザリャン代表代理